

LED DOOR MIRROR WINKER LEDドアミラーウインカー

For 86 ZN6

取付・取扱説明書

この度はトムスLEDドアミラーウインカー（以下ミラーウインカー）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
取付を行う前に必ず本書を最後までお読みいただき、取付方法、取扱方法を十分にご理解いただいた上で正しく
取付作業を行い、ご使用下さい。
お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られるよう大切に保管して下さい。

対応車種

トヨタ 86 ZN6 H24.2～

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。また、
注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容で
るので、必ずお守り下さい。

⚠ 警告: 誤った使用をしたとき、人が死亡または
重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意: 誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および
物的損害のみが発生する内容が想定される内容。

⚠ 警告 漏電、火災など重大事故となる恐れがある事項です。ご使用前に必ずお読み下さい。

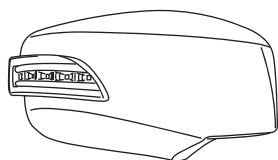
- コネクタ部分には、ほこり、水滴、塩分などを付着させないで下さい。ショートや火災の恐れがあります。
- 分解、修理、改造等は絶対にしないで下さい。火災、けが、故障の恐れがあります。
- 万一本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常に気付いた時は、直ちに安全な場所に車を止め、イグニッションスイッチ、灯火類をOFFにして下さい。異常状態でのご使用は、感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意

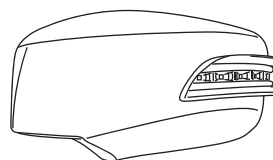
- 作業を行う際は、鋭利な部分でけがをしないよう、手袋などで身体を保護して下さい。
- 電源ハーネスを傷つけたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないで下さい。漏電、火災の原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。破損や故障の原因になります。
高圧洗浄機など強い水勢による洗車をしないで下さい。破損や故障の原因となります。

セット内容

本製品は以下の部品で構成されています。セット内容をご確認ください。



ミラーウinker RH



ミラーウinker LH



ウinker接続用ハーネス(短:運転席側用)×1

ウinker接続用ハーネス(長:助手席側用)×1

ウェルカムランプ接続用ハーネス(短:運転席側用)×1

ウェルカムランプ接続用ハーネス(長:助手席側用)×1



エレクトロタップ×10

必要工具

製品の取付に必要な工具です。付属しておりませんので、ご用意ください。



ソケットレンチ10mm



マイナスドライバー



プライヤー



クリップリムーバー



プラスドライバー



精密マイナスドライバー

取付方法

本製品の取付にあたっては、専門の知識、技術を必要とします。取付作業は専門業者様へご依頼頂くことをおすすめします。

純正ミラー取り外し

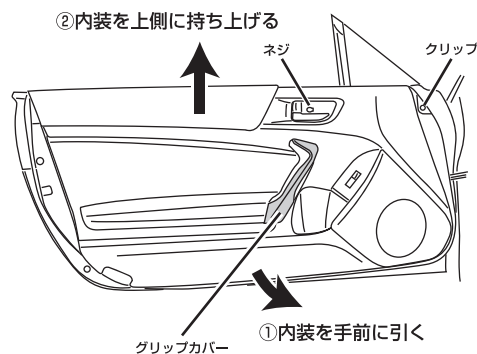
※図は助手席側です。運転席側も同様の作業を行ってください。

1. フロントドアの内装を取り外します。クリップ1ヶ所とドアノブ部分のカバーを取り外しネジを取り外します。

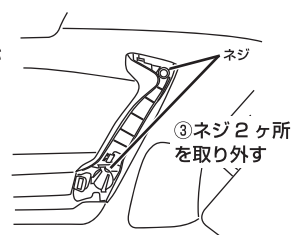
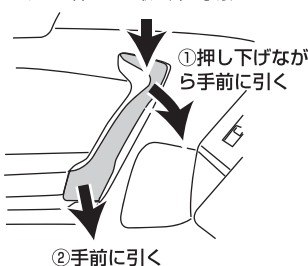
2. グリップ部分のカバーを取り外します。カバー部分の上側を下に押し下げながら手前に引いて取り外します。カバー下側はクリップで固定されています。カバーを取り外したらネジ2本を取り外します。

3. フロントドアの内装をドアから取り外します。内装の下側部分から手前に引きフロントドアと分離します。(内装はクリップで固定されています)分離が完了したら内装を上側に持ち上げるようにして取り外してください。

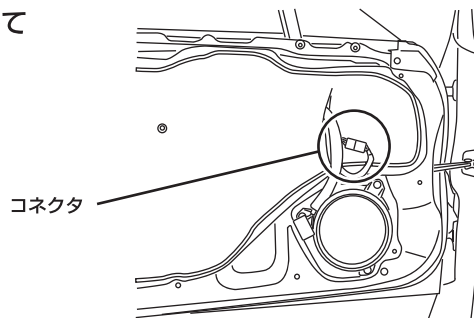
4. 内装を分離したらドアノブのワイヤーを分離し、パワーウィンドーのコネクタを分離します。
※グレードによりカーテシランプの配線を分離してください。



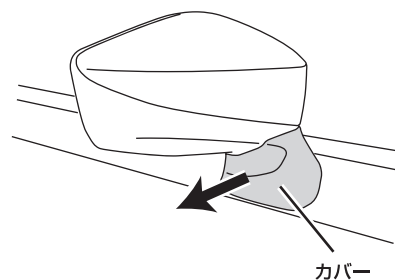
グリップ部カバー取り外し手順



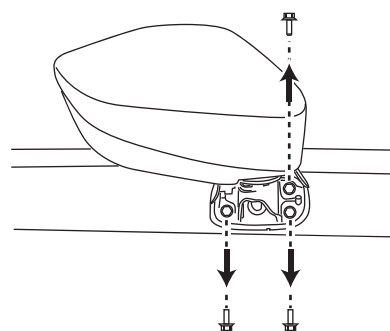
5. 純正ドアミラーの車両側配線と接続されているコネクタを分離してください。



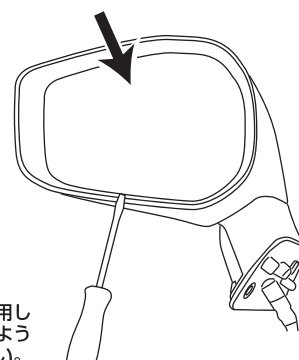
6. 純正ドアミラー付け根部分のカバーを取り外します。カバーはツメで固定されています。
※ドアミラーを倒した状態にして取り外すと作業しやすいです。
※ツメを破損しないように注意して作業してください。



7. カバーを取り外した部分から見えるフランジボルト3本を取り外します。フランジボルトを取り外したらドアから純正ドアミラーを分離してください。
※フランジボルトを取り外すと純正ドアミラーが脱落する恐れがありますので注意して作業してください。

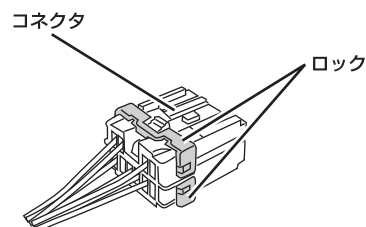


8. 取り外した純正ドアミラーを分解します。ミラー部分の上方を押して下側に隙間ができるようにし、下側の隙間にマイナスドライバー等を差し込みミラーと稼動部分を分離してください。
※ミラー取り外し時に傷をつけないようにドライバーにタオルを巻くなどして作業をしてください。

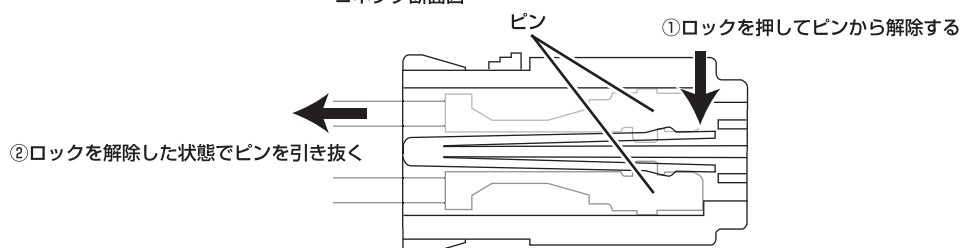


※タオルやウエスなどを使用しミラー本体に傷をつけないように注意して作業してください。

9. 純正ドアミラーのコネクタを分解します。図のロックを取り外し、コネクタからコネクタピンの抜け防止のロックを解除しながらコネクタピンを抜いてください。
※後ほど再度組み立て作業を行いますのでピン位置を間違えないようにメモなどをしてください。
※後ほど再度組み立て作業を行いますので破損しないように注意して作業してください。

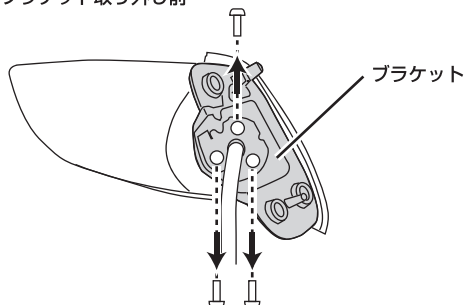


コネクタ断面図



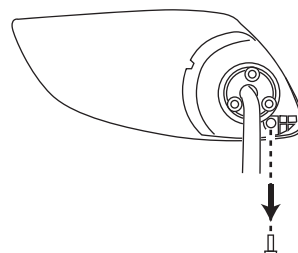
10. ゴムカバーを取り外し、図のブラケットを固定しているネジ3本を取り外しブラケットを取り外してください。

ブラケット取り外し前

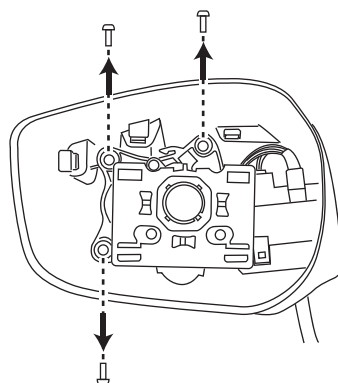


11. 取り外したブラケットの下側部分のカバー下側部分にネジが1本ありますので取り外します。

ブラケット取り外し後



12. ミラーカバー内部の稼動部分を取り外します。稼動部分を固定しているネジ3本を取り外し、ミラーカバーからミラー稼動部を取り外してください。

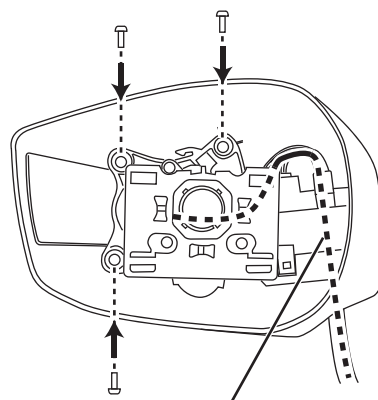


ミラーウインカー取付

※図は助手席側です。運転席側も同様の作業を行ってください。

1. 取り外したミラー稼動部にミラーウインカーの配線を通します。ミラーウインカーの配線を、取り外したミラー稼動部の純正配線に沿って通してください。

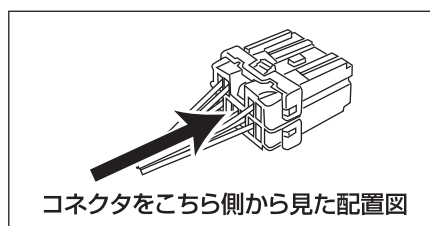
2. ミラーウインカーに稼動部を取付ます。取り外したネジを使用して純正と同様に固定してください。
※稼動部を取付時に配線に無理な力が掛からないように引き回してください。



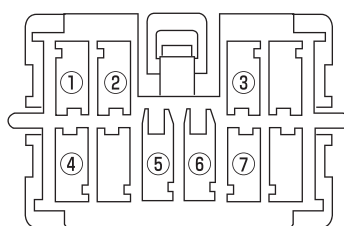
純正配線に沿わせて配線してください。

3. 取り外した部品を元に戻します。ゴムカバー、ブラケットなど取り外した部品を、取り外した手順と逆の手順でミラーウインカーを組み立ててください。

4. 取り外し手順9.で分離したコネクタピンを元に戻します。コネクタ部分にしっかりとピンの抜け防止のロックが掛かるように差し込み、ロックを取り付けてください。
※ピン位置は下図を参考に取付を行ってください。



コネクタをこちら側から見た配置図



- ①黒線 (ミラーヒーター付車両のみ)
- ②青線
- ③茶色線
- ④黒線 (ミラーヒーター付車両のみ)
- ⑤紫線
- ⑥ピンク線
- ⑦灰色線

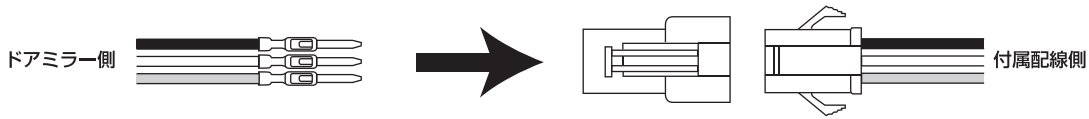
5. 組み立てが完了したら配線をドア内側へ引き込みながら車両にミラーウインカーをフロントドアに取付ドアミラーのコネクタを車両側コネクタと接続してください。

各種配線作業

※図は助手席側です。運転席側も同様の作業を行ってください。

1. 取付たミラーウインカーの配線の先についている端子にカプラーを取付ます。付属配線についているカプラーを取り外して付属配線の配線色と揃うようにピンを差し込みロックが掛かるように取付てください。

ウインカー・マーカー配線

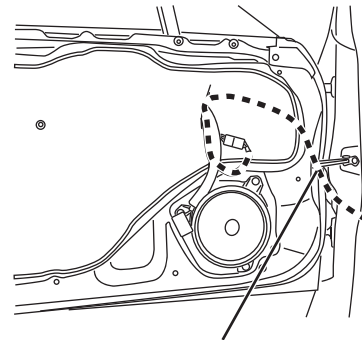


ウェルカムランプ配線



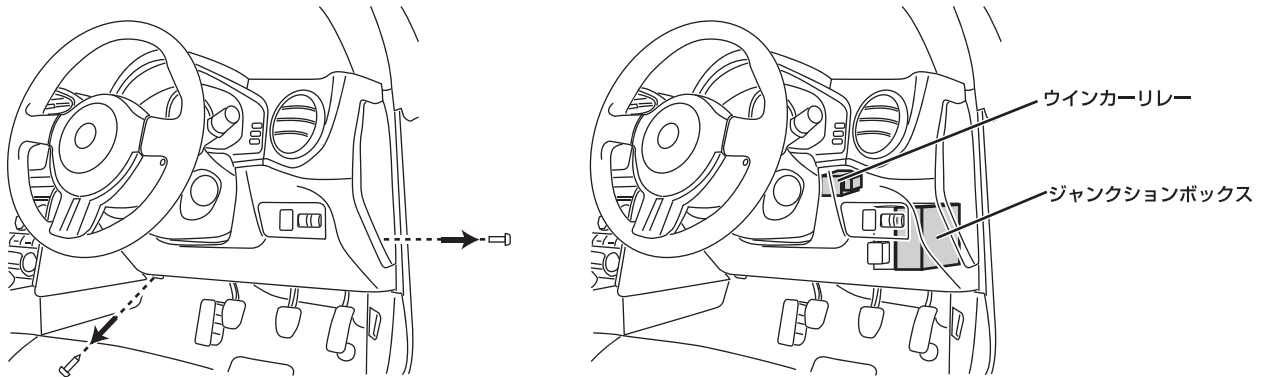
※それぞれ配線の色がメス側カプラーに刺さっている
配線の色と合うようにしてロックが掛かるまで差し込んでください

2. 付属の配線を車内へ引き込みます。付属の配線をミラーウインカーの配線と接続し、純正の配線に沿わせながらフロントドアのゴムブッシュ部分から配線し車内へ引き込んでください。
(短い配線を運転席側、長い配線を助手席側に使用してください)



純正配線に沿わせて配線してください。

3. 配線の引き込みが完了したら、運転席側インパネ下へ配線します。運転席側インパネ下部分のカバーを取り外し、ウインカーリレー、ジャンクションボックス部分へ配線を運転席側、助手席側共に純正配線に沿わせながら配線してください。



4. 配線が完了したら各配線を接続します。ミラーウインカー配線接続先概要を参考にウインカーリレーとジャンクションボックス内の配線に付属のエレクトロタップを使用して接続してください。

ミラーウインカー 配線接続概要

	配線色	配線内容	接続先および配線色
ウインカー・マーカーランプ	赤線 赤線 黒線 青線	ウインカー運転席側(+) ウインカー助手席側(+) ウインカー・マーカーランプ(-) マーカーランプ(+)	ウインカーリレーの 赤-青ストライプ線(次ページ図④番) ウインカーリレーの 緑色(次ページ図⑤番) ウインカーリレーの 黒線(次ページ図③番)または車両アース部分へ接続 ウインカーリレーの 白-緑ストライプ線(次ページ図②番)またはイルミネーション線へ
ウェルカムランプ	白線 黒線	ウェルカムランプ(+) ウェルカムランプ(-)	ウインカーリレーの 赤色の配線と接続(次ページ図①番) ジャンクションボックスの 青色の配線と接続(次ページ参照)

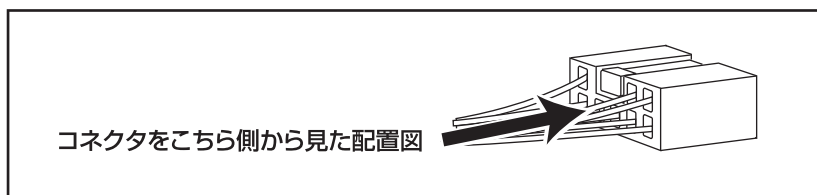
※マーカーランプは接続先により点灯方法を選ぶことができます。(7 ページの 5 参照)

※上記の配線を行った場合、ウェルカムランプはルームランプの点灯と同じタイミングで点灯します。

配線接続先

下図を参考に各配線へ接続してください。

※下図は配線側からコネクタを見たときの配置図になります。必ずテスター等で各配線の出力を確認して接続を行ってください。

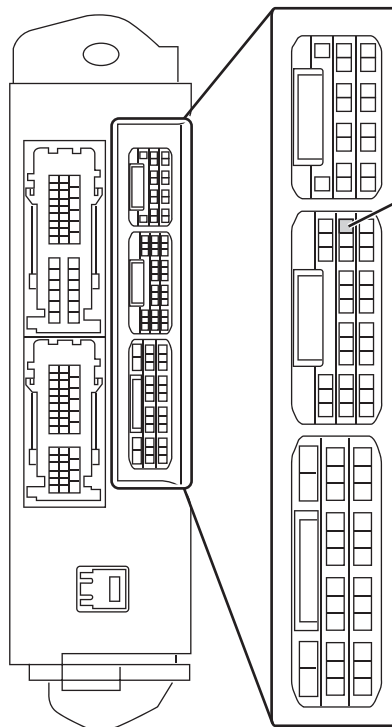


ウインカーリレー部分接続先

ジャンクションボックス部分接続先

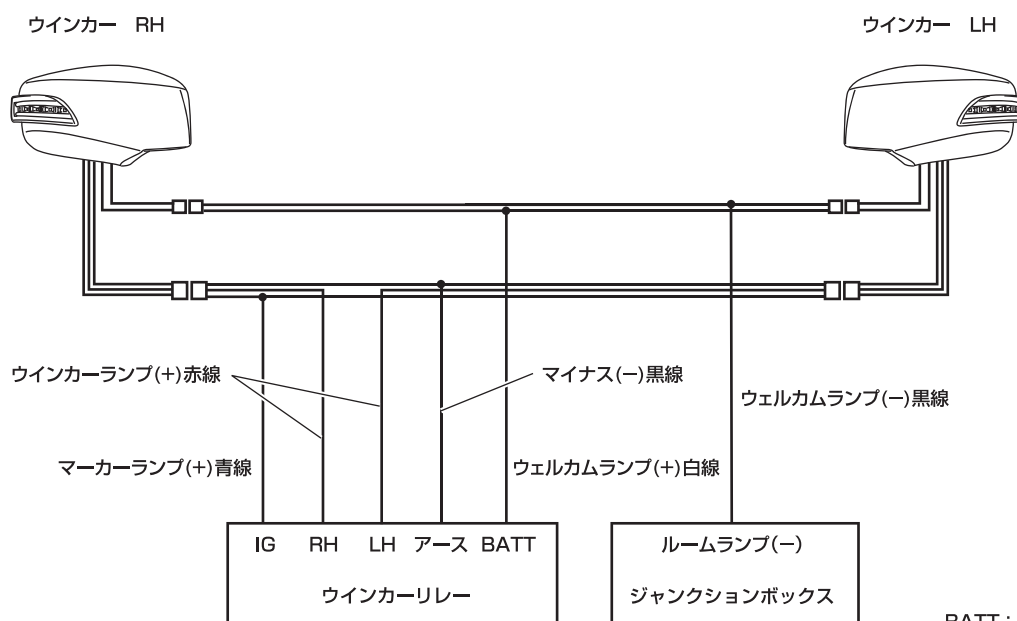
⑤		④	②
	③		①

- ① バッテリープラス線 (赤線)
- ウェルカムランプ白線を接続
- ② イグニッション線 (白-緑ストライプ線)
- マーカーランプ青線を接続
- ③ マイナス線 (黒線)
- ウインカーランプ黒線を接続
- ④ ウインカー運転席側出力線 (赤-青ストライプ線)
- ウインカー運転席側赤線を接続
- ⑤ ウインカー助手席側出力線 (緑線)
- ウインカー助手席側赤線を接続



- ⑥ ルームランプマイナス線 (青線)
- ウェルカムランプ黒線を接続
※ルームランプ点灯時に 0V、
ルームランプ消灯時に 12V と
なる配線です。

配線接続概要図



BATT: 常時電源
IG: イグニッション線
RH: 運転席側ウインカー線
LH: 助手席側ウインカー線

5. 接続が完了したら点灯確認を行います。下記の表、左側の動作を行ったときに、ミラーウインカーが表右側のように正常に作動するかを確認してください。

確認のための動作	ミラーウインカーの動作
ウインカーレバー右折側へ	ミラーウインカー運転席側が点灯
ウインカーレバー左折側へ	ミラーウインカー助手席側が点灯
ハザードボタン ON	ミラーウインカー両側が点灯
ルームランプ点灯	ウェルカムランプが点灯
ルームランプ消灯	ウェルカムランプが消灯
イグニッション ON またはイルミネーション ON	マーカーランプが両側点灯

※マーカーランプは接続先の電源ON-OFFに連動します。

6. 正常に点灯することが確認できたら取り外した内装、外装を元に戻して作業完了です。

守っていただきたいこと

- ウインカーなど灯火類は自動車の安全な運行のため、道路運送車両法の保安基準により各灯火の色、明るさ等が細かく定められています。灯火色の変更、明るさの変更など改造は絶対に行わないで下さい。
- 自動車の運行前には、必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認して下さい。
- 取付作業が完了したら、必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認してください。

製品の特性について

- レンズのくもり
ミラーウインカーは内部の空気を換気するため、密閉されていません。これはランプから発生する熱を逃がし、ランプ内部を最適な環境に保つためです。
ミラーウインカー内部は密閉されていないため、長時間雨が降ったり湿度が高い場合は内部が結露し、レンズがくもることがありますが異常ではありません。しばらく放置すればくもりは消えます。
- 本体の材質
本体およびレンズ部分はアクリル樹脂製です。割れやすいので固いものにぶつかけたり。落としたりしないで下さい。
また、レンズ部分は傷が付きやすいため、乾いた布などで拭かないで下さい。
- ウェルカムランプについて
ウェルカムランプの配線はルームランプのカーテシ配線または、付属のウェルカムランプ点灯キットを使用して接続してください。
走行中に点灯する状態とした場合、保安基準に適合しませんのでご注意ください。

日常のお手入れについて

- 車両に取付た状態では、表面に付いた汚れは水で洗い流すか、水に濡らした柔らかい布で拭き取って下さい。
- シンナーや有機溶剤などの薬品は製品を傷めますので使用しないで下さい。
- 洗車は手洗いで行って下さい。高圧洗浄は水漏れの原因となりますので絶対に行わないで下さい。
- ウインカーミラーに故意に強い水流をかけないで下さい。

保安基準への適合について

- 本製品に装備しているウインカーは、保安基準第41条(方向指示器)の基準に適合するよう設計、製造しております。
- 本製品に装備しているマーカーランプは、保安基準第42条(その他灯火等の制限)の基準に適合するよう設計、製造しております。
- 自動車検査(車検)は自動車に装着された状態で適合性審査を行っております。装着方法や状態によっては基準不適合となる場合があります。

故障かな?と思ったら

次の点検をしてなお不具合の場合は、販売店もしくは弊社までご相談下さい。

症 状	確 認	処 置
ランプが点灯しない	●コネクタは接続されていますか? ●コネクタの極性は合っていますか? ●バッテリーは十分に充電されていますか? ●配線は正しく接続されていますか? ●アースは確実に接続されていますか? ●エレクトロタップは確実に接続されていますか? ●各配線の接続先は合っていますか?	○コネクタを接続して下さい。 ○コネクタの極性を確認して接続し直して下さい。 ○バッテリーを充電もしくは新品へ交換してください。 ○配線を正しく接続してください。 ○アースを確実に接続してください。 ○エレクトロタップを確実に接続してください。 ○各配線の接続先を確認して正しく接続してください。